

資料編（調査票）

○調査資料

- ・日本人住民向け調査票
- ・外国人住民向け調査票（やさしい日本語版）

※なお、実際の外国人住民向け調査においては、対象者の国籍に応じてスペイン語・中国語・ベトナム語・韓国語・ネパール語・英語・タガログ語のいずれかの言語に翻訳した調査票を「やさしい日本語版」と同封しています。

福生市・羽村市多文化共生実態調査

様々な国籍の人にとって、福生市・羽村市をより住みやすい
まちにしていくために、あなたの声を聴かせてください！

日頃から、福生市政・羽村市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

福生市・羽村市では、様々な国籍・民族の人々が互いの文化の違いを認め、理解し、共に生きていく『多文化共生のまちづくり』を推進しています。

このアンケート調査は、様々な国籍の人々が同じ地域で生活することについて現状を把握し、これからの多文化共生の施策に役立てるためのものです。

調査の対象として、福生市・羽村市にお住まいの日本国籍の方の中から2,000人（福生市：1,000人、羽村市：1,000人）を無作為で選ばせていただきました。本調査は令和2年9月1日時点での国籍に基づいた調査のため、外国籍から日本国籍に変更した方等には該当しない質問項目もありますが、回答可能な範囲でご協力くださいますようお願い申し上げます。

お答えいただいた内容は、全て統計的な数値として処理しますので、個人を特定したり、プライバシーに関する内容が公表されることは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

令和2年10月

ふっさ・はむら多文化共生事業協議会

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、

令和2年10月31日（土）までにご投函ください。切手は不要です。

調査票にはお名前など個人の特定につながる情報は記入しないでください。

■ふっさ・はむら多文化共生事業協議会（福生市・羽村市）

福生市

〒197-8501 東京都福生市本町5番地
福生市企画財政部企画調整課企画調整担当
電話：042-551-1528（直通）
FAX：042-553-4451

羽村市

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘五丁目2番地1
羽村市市民生活部地域振興課市民活動センター係
電話：042-555-1111（内線632）
FAX：042-554-2921

福生市・羽村市多文化共生実態調査

—回答方法—

- 1 回答は必ず封筒のあて名のご本人が記入して下さい。
- 2 回答は次のとおり行って下さい。
 - 回答は、選択肢の中から選んで、番号に○をつけて下さい。
 - 回答の○の数は「○は1つだけ」「○はいくつでも」と指定していますので合わせて下さい。
 - 自分の答えが選択肢の中にある場合は、「その他()」に○をつけ、()の中に内容を具体的に記入して下さい。
 - 回答できない質問や、回答したくない質問については○をつけず、次の質問に進んでください。

1 あなたご自身について

問1 あなたの性別は次のどれですか。（○は一つだけ）

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問2 あなたの年齢は次のどれですか。（○は一つだけ）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 20～29歳 | 3 40～49歳 | 5 60～69歳 |
| 2 30～39歳 | 4 50～59歳 | 6 70歳以上 |

問3 あなたはどちらの市にお住まいですか。（○は一つだけ）

- | | |
|-------|-------|
| 1 福生市 | 2 羽村市 |
|-------|-------|

問4 あなたは現在の市に住んで何年になりますか。（○は一つだけ）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 6ヵ月未満 | 5 5年以上～10年未満 |
| 2 6ヵ月以上～1年未満 | 6 10年以上～20年未満 |
| 3 1年以上～3年未満 | 7 20年以上～50年未満 |
| 4 3年以上～5年未満 | 8 50年以上 |

2 暮らしの実感

問5 あなたは、近所に外国人が住むことについてどう思いますか。（○は一つだけ）

- 1 好ましい
- 2 どちらかといえば好ましい
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば好ましくない
- 5 好ましくない
- 6 特に気にしていない

問6 福生市と羽村市は他市に比べて外国人の住む割合が多い状況ですが、近所に外国人が住むことで良いと思うことはどんなことですか。

（○はいくつでも）

- 1 まちが国際的な雰囲気になる
- 2 地域に多様性が生まれる
- 3 外国の言葉や文化に触れる機会が増える
- 4 地域の活動や助け合いが増える
- 5 外国人の知人・友人が増える
- 6 まちに活気が出る
- 7 その他（）

問7 外国人が他市より多くいることで、心配に思うことはどんなことですか。

（○はいくつでも）

- 1 日本語が通じない人が増え、コミュニケーションがとりにくい
- 2 地域のつながりが希薄化する
- 3 生活習慣の違いにより、ごみの出し方が悪くならないか心配
- 4 生活習慣の違いにより、部屋から大きな声や物音がしないか心配
- 5 地域の治安が悪くならないか心配
- 6 その他（）

問8 あなたがまわりの外国人に期待することはどんなことですか。（〇はいくつでも）

1 町会（町内会）・自治会活動への参加
2 ボランティア活動への参加
3 異文化交流や日本文化との調和
4 外国語習得への手助け
5 その他（ ）

3 日常生活

問9 あなたは現在、近所の外国人とどんなつき合いがありますか。また、今後どのように接していきたいですか。

（〇はそれぞれ一つ）

現在	
1 全く付き合いがない	5 友人として付き合っている
2 あいさつをする程度	6 家族同様に親しく付き合っている
3 日常生活のことを話している	7 近所にいない
4 何か困った時に助け合っている	8 その他（ ）

今後	
1 全く付き合いおもうと思わない	5 友人として付き合いたい
2 あいさつをする程度付き合いたい	6 家族同様に親しく付き合いたい
3 日常生活のことを話したい	7 その他（ ）
4 何か困った時に助け合いたい	

問10 あなたは今までに、近所の外国人との間で次のようなトラブルの経験（または困ったこと）はありますか。

（〇はいくつでも）

- 1 ごみの出し方のルールのこと
- 2 部屋の使い方（声・物音など）のこと
- 3 ペットのこと
- 4 食べ物のこと
- 5 駐車・駐輪のこと
- 6 建物の増築・改築のこと
- 7 覚えのないトラブルの責任を押し付けられた
- 8 ことばの行き違い
- 9 文化や風習に関すること
- 10 宗教に関すること
- 11 その他（ ）
- 12 特にない

問11 あなた自身が、同じ地域で外国人と生活していくために大切なことは何だと思えますか。

（〇はいくつでも）

- 1 コミュニケーションを図る
- 2 生活習慣や価値観など、文化の違いを知る
- 3 人柄を知る
- 4 先入観を持たない
- 5 その他（ ）
- 6 わからない

4 多文化共生のまちづくり

問12 「多文化共生社会」という言葉があります。この言葉は、「国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的違いを認め、理解し、地域で共に生きていく社会」を言います。あなたは、この言葉を見たり聞いたりしたことがありますか。

（○は一つだけ）

- | | |
|-----------|------------|
| 1 よく知っている | 3 聞いたことはある |
| 2 知っている | 4 全く知らない |

問13 市では多文化共生に関する講座など、日本人と外国人が交流し、多文化共生を理解促進するための事業を実施しています。あなたは、それらの事業を知っていましたか。

（○は一つだけ）

- | |
|-------------------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っていたが、参加したことはない → (問13-1へ) |
| 3 初めて知った |

（問13で、「2 知っていたが、参加したことはない」とお答えの方に）

問13-1 参加しなかった理由を教えてください。

（○はいくつでも）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 興味・関心がなかった | 3 開催日時と自分の都合が合わなかった |
| 2 必要性を感じなかった | 4 その他 () |

問14 「多文化共生のまちづくり」を進めるために、今後の市の取組みとして、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

（〇はいくつでも）

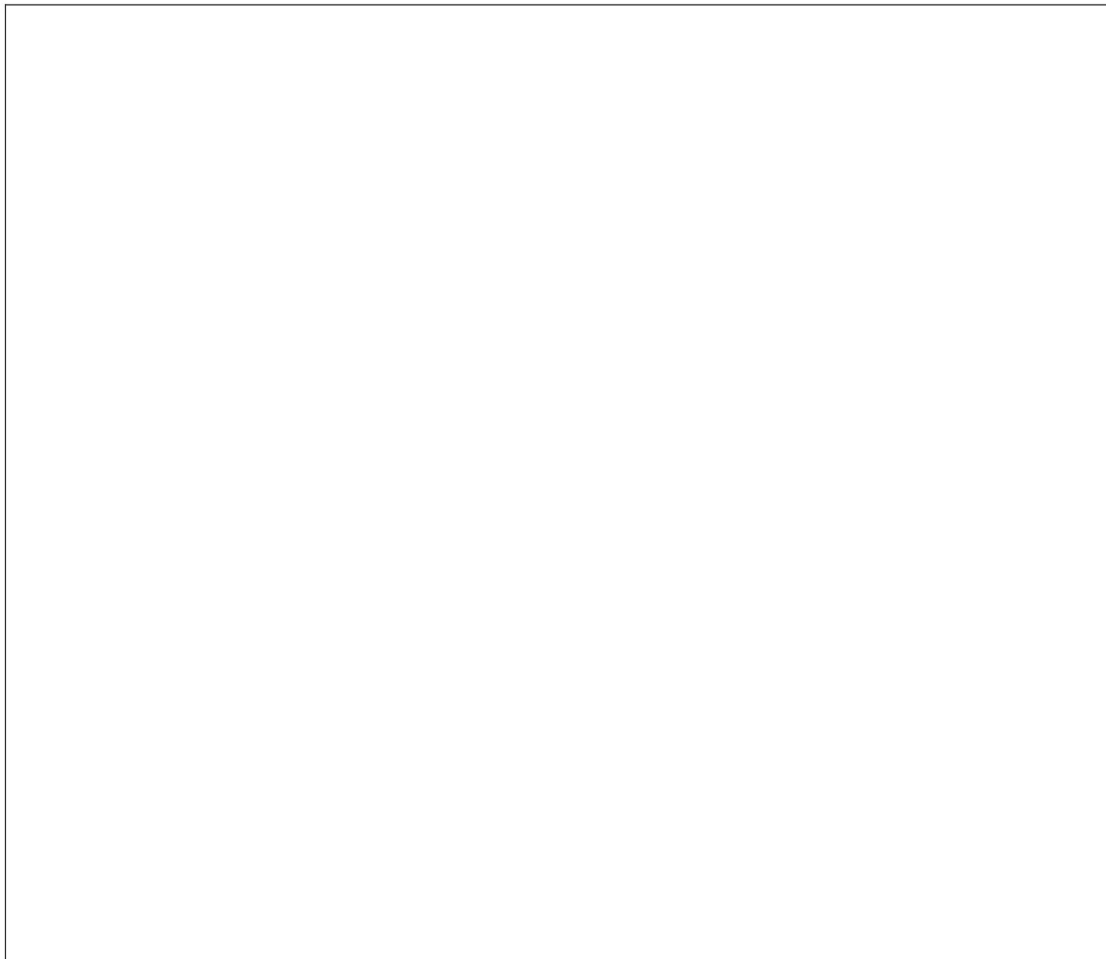
- 1 日本人と外国人の交流（意見交換等）を行うイベントの実施
- 2 日本の文化や生活情報を外国語で情報発信する
- 3 外国の文化や生活情報を情報発信する
- 4 外国語での生活相談
- 5 日本語教室などの日本語学習支援
- 6 日本人と外国人による協働事業を増やす
- 7 外国人への偏見・差別をなくすための啓発事業
- 8 外国人も意見や提案をしやすいような環境整備
- 9 その他（ ）
- 10 特にない

問15 「多文化共生のまちづくり」を進めるために、あなたができると思うことはどんなことですか。

（〇はいくつでも）

- 1 地域の外国人にあいさつするなど、声をかけ合う
- 2 地域の外国人と気軽に話をする
- 3 地域の外国人と生活習慣やルールを相談し合う
- 4 外国人との交流会などのイベントに参加する
- 5 地域の外国人と避難訓練や地域清掃などの地域活動に参加する
- 6 外国の文化・ことば・料理などを紹介する講座に参加する
- 7 色々な言葉が話せるように外国語を学ぶ
- 8 翻訳・通訳や日本語教室などのボランティア活動に参加する
- 9 日本の生活に慣れていない外国人支援団体の活動への参加・協力をする
- 10 その他（ ）
- 11 特にない

問16 日本人と外国人とが共に認め合い、協力し合いながら、より住みやすいまちにするために、あなたのご意見を自由に書いてください。



ご協力、どうもありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、恐縮ですが、（10月31日（土）までに）同封の返信用封筒でご返送ください。（切手は不要です）